



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をしました。

城里町総合野外活動センター うぐいすの里について (令和5年3月)

町が抱えている様々な問題解決を図るため大学誘致。「しろさとキャンパス」プロジェクトチーム設立を起爆剤として提案する。

質問

城里町立小中学校への「製氷機」導入について (令和6年9月)

冷水はこの危険な暑さから身を守る『命の水』。より安全な学校生活を送るためにも町内の小中学校に製氷機の導入をお願いしたい。

二つを交渉している

都市交流施設としての再整備、内閣府へのサテライトキャンパスとしての資料提供をした。

答弁

12月の補正予算に計上

子供達の命や安全を守る為にも必要である。来年の6月には活用できるよう補正予算で計上した。

現在の状況は、こうなっています

合意に至っていない

タイケン学園グループと連携協定を結び野球部の活動を支援する拠点として整備する協議を行っていたが、合意に至っていない。

3つの小学校に設置が完了

今まで未設置で今回新たに導入希望があった桂小・沢山小・石塚小に、既に設置が完了した。

編集後記

長崎県には、万里の長城を思わせる長大な「猪垣（しがき）」があります。誕生したのは今から約300年前、江戸幕府8代將軍徳川吉宗の時代です。農作物をイノシシや鹿から守るため、農民らが石を使って築きました。総延長は47キロメートルに及びます。このように、人間とイノシシの関係は昔から続いています。

鳥獣は自然環境を構成する重要な要素の一つであり、自然環境を豊かにするものです。しかしながら、農作物を被害から守らなければなりません。行政と一体となって、地域ぐるみで鳥獣被害対策を講じる必要がありますが、できることならば、人間領域と自然領域の適正な配分により共生したいものです。

綿引 静男 記

議会広報委員会

委員長 加藤 直
副委員長 藤 咲
委員 飯 引 村 美
委員 綿 引 静 美
委員 金 長 静 美
委員 高 橋 裕 子